

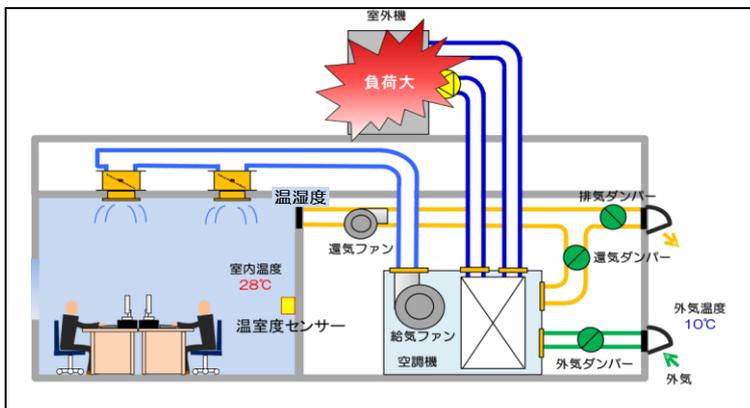
省エネ!!

外気冷房で中間期のエネルギー無駄を抑えませんか？

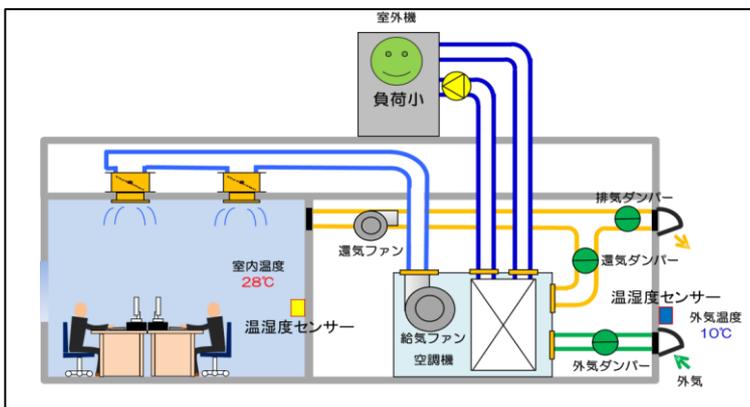
◎外気冷房とは

外気の温湿度が室内温湿度よりも低い場合に、外気を多く取り入れて冷房に利用することで、空調機の電力や燃料を抑えます。

《イメージ図》



外気ダンパーが固定されている場合、特に外気導入量が少ない場合は、外気温湿度が室内温湿度（設定）より低い場合でも熱源機の負荷が大きく、燃料を浪費してしまいます。



外気温湿度が室内温湿度より低い場合、外気導入量を増やす事で空調機の負荷を小さくし、電力・燃料を削減します。

外気冷房中の室外機の使用エネルギーは電力・燃料に約30%の節約効果が期待できます。